

# 真龍小便り



真龍小学校の子ども

つながりを求める子  
かかわりを求める子  
納得を求める子



平成29年12月22日発行 No.11

## 心はまんまるに良いお年をお迎えください

校長 武田 昌彦

今年も残り少なくなってきました。やり残しがなく、新しい気持ちで新年が迎えられるようにまさに走り回っています。(師走)

振り返ると、色々な事がありました。ただし、世間に比べると平和な一年だったと言えます。世間のニュースには心が痛くなるようなものが多いです。今までもそうだったのかも知れませんが今年は特に感じます。中には人と人との関わり方で大きな事件にまで発展しなかったのでは、と思うようなニュースもありました。生活が落ち着かなくて心が渴ききったのか。心に潤いを与えるのを忘れたのか。人間関係がぎすぎすした様に感じました。心が渴くと角ができます。角と角がぶつかると傷がつきます、角がつんつんするとケガもします。心の傷はなかなか直りません。癒やす薬も売っていません。心がまんまるだとぶつかってもケガをしないんですけど。心をまんまるにはできないんでしょうが。

先日、友情・大切な友達という内容の道徳の授業を参観していました。子ども達が「相手のことを考えて行動する」とか「相手の身になって考えてみる」など、その授業の中で学んだことを自分の考えとして意見を言っている姿を見て、「子どもは分かっているのにな」と、つくづく感じました。

さて、話は変わりますが明日から冬休みです。どの様に過ごすのか、何をするのかでこの休みの成果が変わってきます。結果、次の学年のスタートが最高のものになるか、否か。子ども達に「色々な事を考え、実行する大切な休みなんですよ」と言うことを伝えたくて、5年ほど前に放映されていた「宇宙兄弟」のセリフを紹介しました。主人公が訓練中に宇宙飛行士から「君にとって敵は誰だ?」と聞かれました。「俺の敵はだいたい俺です。」と答えます。さらに「自分の夢をさんざん邪魔したのは、自分でした。」。そのセリフと一緒に「自分の中にある弱さを含め本当の自分を知る。敵である自分に向き合い、それに勝つ。それが真の賢者であり、真の勝者である。」と老子の言葉を引用しながら説明しました。伝わったでしょうか。少しでも良いので自分を見つめ、考え、目標を持って過ごしてほしい。そして、楽しく有意義な休みにしてほしいと思います。ご家庭、地域の皆様の声かけ、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

この一年を振り返ると、入学、進級した子ども一人一人の成長は目を見張るものがありました。毎日の授業での学習内容の習得はもちろんのこと、生活、行動面での成長を感じる場面も多々見られました。

今年1年の保護者、地域の皆様のご支援に感謝申し上げますとともに、皆様が良いお年をお迎えになられますよう心よりご祈念申し上げます。

※近頃、鉄拳のぱらぱらマンガにはまっています。心が洗われます。

## 1月のこよみ

日	曜	教務
1	月	元日(年始休業)
2	火	年始休業
3	水	年始休業
4	木	
5	金	厚岸町成人式
6	土	
7	日	
8	月	成人の日
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	木工ふれあい教室
15	月	
16	火	
17	水	後期第二ステージ開始 朝会(講話) 図書返却(~23日)
18	木	冬休み作品展(~24日まで) 街頭指導
19	金	特別日課 委員会①
20	土	
21	日	
22	月	生活リズムチェック週間(~28日まで)
23	火	運動の日
24	水	情報館読み聞かせ
25	木	6年 租税教室(5校時)
26	金	3年 生きがい大学と交流
27	土	土曜授業日
28	日	
29	月	朝会(作品発表 雪組)
30	火	
31	水	

# PTA研修部事業「十美さんのカレーを作ろう」大盛況

12月8日、真小PTA研修部事業として、置戸町食のアドバイザーの佐々木十美様を講師にお迎えし、特製のカレールーとポーク&チキンカレー作りをしました。参加した24名の保護者や教員は、十美先生の愛情あふれる厳しい指導にしっかりと応え、とっても美味しいカレーを作りました。以下に載せた感想からも、充実した3時間の様子がたくさん伝わりますので、ぜひご覧ください。(抜粋して掲載しております。)



・「自分の作り方は忘れて下さい」という十美さんの言葉通り、何とも重労働なカレーで、普段の自分のカレーは、いかに手間がかかってないかを思い知らされました。・(にんにくのみじん切りを)いつまでやればいいのかと悩んでおりましたが、十美先生にOKをもらった瞬間は何とも言えない達成感で子供みたいに喜んでしまいました。・材料の切り方、炒め方など、細かく手間を惜しまず料理する姿に、本当は母としてこうあるべきなんだなあと考えさせられました。肉のあくが、あんなに美味しいものだなと初めて知りました。・コンビニで24時間色々な食品が手に入り、またその味に慣れ親しんでいる現代の子供がどのように作ったら「美味しい」と喜んでくれるのか、とても参考にさせていただきました。・これから我が家で作る時は、少しでも手間をかけて作ることを心がけてみよう!と思いました。・市販のルーではしょっぱさが残りますが、手作りルーでは塩は味を整える程度に加えるだけで済んだので、スパイスの味で辛さはありますが、優しい味でした。・食材本来のうま味を感じることができました。・こんなに大切に料理を作ったのは初めてかもしれません。皆さんと協力して楽しく美味しくできあがり、大満足です!・参加した保護者同士の交流の場にもなり、楽しい時間を過ごすことができました。この研修を企画してくださったことにまず、感謝しています。研修部の役員の方、先生方、ルー作りありがとうございました。・自宅に持ち帰って子ども達に食べさせると「辛いけど美味しい」と言いながら、おかわりもしていたのでびっくりしました。いつも、はちみつやオリゴ糖で甘くしていたので、手間をかけることは大変ですが、十美先生の「自分の身体は自分のものなので何を食べてもいいけど、子供の身体は”預かりモノ”」という言葉に、もっと食に関心を持たなければと思いました。



## ご協力ありがとうございました ～厚岸町PTA連合会研究大会～

12月9日、厚岸町PTA連合会研究大会が真龍小学校を会場に開催されました。今年度の事務局校は真龍小学校でしたので、受付係ではPTA研修部の皆様、接待係ではPTA総務部の皆様、会場係ではPTA生活指導部の皆様、駐車場の整理ではPTA役員の皆様などなど、影でたくさん支えていただきました。真小の教職員も、約200人分の試食コーナーの準備など、佐々木十美先生の講演の肝になる部分を、しっかりとサポートしてくれました。また、真小の器楽少年団が、演奏で来場者を迎えてくれました。この研究大会に関わったことを通して、保護者同士、保護者と教職員が、一つでも共有できることがあれば、大成功だったと思います。何かの機会に、共通の話題になってくれるとうれしいですね。



### 真龍おはなし隊からの1月のおすすめ本紹介

今月の『お話し隊おすすめ本』は、「サンタパスポート」(作: のぶみ、サンマーク出版)です。

今年からいいことを100個しないと、サンタからプレゼントがもらえないかんたろう。最初はずるをしてサンタパスポートにシールを貼ろうとしますが、徐々にかんたろうの気持ちに変化が・・・。

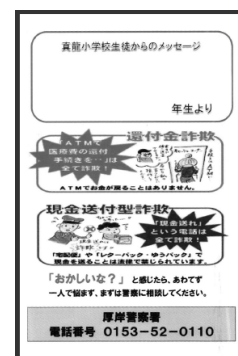
「いいことをするのって ちょっときもちいいかも ひとつてひとをよろこばせるのがいちばんうれしいのかもしれない」

しかし、おばあちゃんだけはいいいことをしても喜びません。かんたろうは、おばあちゃんとやりとりしながら、相手の喜ぶことを考え、成長していきます。クリスマスプレゼントより大切なモノを見つけていくかんたろうの姿に心があたたまりました。子ども達が自ら進んで、人を喜ばせることが気持ちのいいことだと感じてくれるといいですね。

真龍おはなし隊 田崎恵利奈

### 振り込め詐欺防止のメッセージを書きました

防犯協会及び厚岸警察署の協力のもとに、郵便局から各家庭へ、振り込め詐欺撲滅をよびかける年賀状が町内全戸配布されます。その年賀状に載せるメッセージを書く取り組みに本校の



4年生から6年生も参加します。匿名で配布されるため誰が書いたものかはわからないようにして配達されますが、地域活動の一環として真小の児童も活躍しています。